

令和6年9月 部活動のあり方検討特別委員会

本市における地域移行に係る課題について

	目次	ページ
1	地域移行の現状について	2～11
2	地域移行に関する課題について	12～13
3	その他	14～22

教育委員会・市民生活部

令和6年9月

1 地域移行の現状について

(1) 運動部の現状

ア 運営主体 (9月5日現在)

- ・ 地域クラブ 10 団体 (保護者 8、指導者 1、NPO 法人 1)

種 目	性別	主な活動場所	活動日	運営主体
バスケットボール	男女	日見中	休日・平日	指導者
	男	琴海中	休日・平日	保護者会
	女	山里中、他	休日・平日	NPO 法人 (保護者会)
		小ヶ倉中	休日・平日	保護者会
		橘中	休日・平日	保護者会
		横尾中	休日・平日	保護者会
		西泊中	休日・平日	保護者会
剣 道	男女	横尾中、横尾小	休日・平日	保護者会
		三和中	休日・平日	保護者会
柔 道	男女	三重中、他	休日・平日	保護者会

1 地域移行の現状について

(1) 運動部の現状

イ 保護者の負担

・部活動と地域クラブの負担額の比較

種目	性別	活動場所	部活動				地域クラブ			
			振興会費	年部費	月部費	年間	入会金	年会費	月会費	年間
バスケットボール	男女	日見中	2,000円	0円	1,000円	14,000円	0円	5,000円	5,000円	65,000円
	男	琴海中	4,000円	0円	2,000円	28,000円	4,000円	0円	2,000円	28,000円
	女	山里中、他	4,000円	0円	3,000円	40,000円	0円	0円	4,500円	54,000円
		小ヶ倉中	4,000円	3,000円	2,500円	37,000円	10,000円	0円	5,000円	70,000円
		橘中	4,000円	0円	4,000円	52,000円	0円	4,000円	3,000円	40,000円
		横尾中	3,400円	0円	1,500円	21,400円	2,000円	0円	2,500円	32,000円
		西泊中	部活動なし				5,000円	6,000円	4,000円	59,000円
剣道	男女	横尾小中	3,400円	0円	1,000円	15,400円	2,000円	0円	2,500円	32,000円
		三和中	部活動なし				2,000円	0円	2,000円	26,000円
柔道	男女	三重中、他	部活動なし				0円	0円	1,500円	18,000円

1 地域移行の現状について

(1) 運動部の現状

ウ モニタリング結果①

種目(性別)	バスケットボール(男女)	運営主体	指導者
会員数	54人(小24人、中30人)	指導者	3人
所属校	日見小、日見中、東長崎中、橘中、茂木中、精道三川台中	活動場所	日見中、日見小
活動時間	平日2時間、休日3時間	休養日	平日1~2日、土又は日
大会参加	参加規程に基づき、参加可能な公式戦へ出場		
会費	年会費5,000円、月会費5,000円		
報酬・謝礼	指導者1人に対し、1回ごとに2,000円~2,500円		
今後の課題等	<ul style="list-style-type: none">・活動場所が夜間開放の時間のため、月2回、スポーツ振興課への申し込み(抽選)となるため、手続きの負担が大きい。・複数校にまたがるため、活動時間の調整が難しい。・指導者は、本務(仕事)との両立(調整)が難しい。		
保護者の意見	<ul style="list-style-type: none">・人数が増え、活動が充実しているので地域移行してよかった。・会費の負担は特に感じていない。		

1 地域移行の現状について

(1) 運動部の現状

ウ モニタリング結果②

種目(性別)	バスケットボール(男子)	運営主体	保護者会
会員数	8人(中学生)	指導者	1人
所属校	琴海中、三重中、鳴北中	活動場所	琴海中
活動時間	平日2時間、休日3時間 (金曜日のみ学校部活動として実施)	休養日	火・日
大会参加	クラブチームとして大会に参加		
会費	年会費4,000円、月会費2,000円		
報酬・謝礼	なし(平日の一部は部活動として活動しているため、課外クラブサポーターの謝金をもらっている)		
今後の課題等	・もう少し部員が増えてくれればと思う。 ・範囲が広がると大会参加の際に集合・解散の負担が大きくなる。		
保護者の意見	・人数が増えて大会に出場できるようになって良かった。 ・他校の生徒との交流ができています。 ・部活動の保護者会がそのまま運営主体となっているため、従来と変わりなく大きな負担はない。		

1 地域移行の現状について

(1) 運動部の現状

ウ モニタリング結果③

種目(性別)	バスケットボール(女子)	運営主体	NPO 法人
会員数	22人(中学生)	指導者	2人
所属校	山里中、小江原中、緑が丘中、滑石中、三川中、戸町中、桜馬場中、市外1校	活動場所	山里中、他
活動時間	平日2時間、休日3時間	休養日	週2日
大会参加	クラブチームの規定にあった大会に参加		
会費	月会費4,500円、ユニフォーム積立 毎月500円		
報酬・謝礼	なし		
今後の課題等	<ul style="list-style-type: none">・民間や県営の体育館を利用しているため、使用料の負担が大きく、練習会場の確保に苦慮している。・平日の活動時間についても、他校から来る生徒がいるため遅い時間のスタートになる。学校の体育館を使用する場合、夜間の一般開放との関係が出てくる。優先して使用できればと思う。・山里中の体育館が工事に入るため、使用料が発生する施設を借用するしかない状況である。		
保護者の意見	<ul style="list-style-type: none">・企業からの寄付を得ることができ、運営費に充てることができている。・会場確保への労力と費用の負担が大きい。		

1 地域移行の現状について

(1) 運動部の現状

ウ モニタリング結果④

種目(性別)	剣道(男女)	運営主体	保護者会
会員数	30人(小17人、中13人)	指導者	5人
所属校	横尾小、滑石小、大園小、北陽小、鳴見台小、畝刈小、虹が丘小、村松小、三重小、長大附属小、精道三川台小、横尾中、滑石中、岩屋中、三重中、長大附属中	活動場所	横尾中、横尾小
活動時間	平日・休日とも約2時間	休養日	月・水・木・日
大会参加	中体連が主催する大会は学校と道場単位で出場		
会費	入会金2,000円、月会費2,500円		
報酬・謝礼	年間30,000円(防具修理費)		
今後の課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・申請や登録等が複雑なため、事務作業に追われている。事務作業を学校が担っていたので、負担が大きいことがよく分かる。 ・会員数の確保が難しい。 		
保護者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な指導を受けられること、活動環境を提供していただいていることなど、指導者に感謝の気持ちしかない。 ・会員が増えて競争心が芽生えるなど、地域移行することは多少の問題がありながらもメリットの方が断然大きい。 		

1 地域移行の現状について

(1) 運動部の現状

ウ モニタリング結果⑤

種目(性別)	柔道(男女)	運営主体	保護者会
会員数	15人(小9人、中6人)	指導者	1人
所属校	三重小、畝刈小、鳴見台小、 村松小、三重中、琴海中	活動場所	三重中、他
活動時間	平日2時間、休日3時間	休養日	月・日
大会参加	クラブチームで道場単位で参加		
会費	月会費1,500円		
報酬・謝礼	なし		
今後の課題等	<ul style="list-style-type: none">・これまで学校ごとに先生方にしていた大会参加に関する手続きを指導者が行うことになり、パソコンを使用する電子申請のため負担を感じる。・活動を維持するために会員数の確保が必要である。		
保護者の意見	<ul style="list-style-type: none">・活動自体は変わっていないので特に問題はない。		

1 地域移行の現状について

(2) 文化部の現状

○現在、文化部活動から地域クラブに移行した団体はない。

○1校の保護者、1校の指導者から、地域移行を検討している話題が出たことがあったが、具体的な相談・対応には至っていない。

○文化活動指導者等人材リストの情報照会申請状況は、

- ・令和5年度 1校 (令和5年9月運用開始)

- ・令和6年度 3校 (令和6年8月時点)

内訳は、吹奏楽指導者が3件で美術指導者が1件である。

1 地域移行の現状について

(3) 他都市の調査結果について (出展：調査資料報 (令和6年9月版))

調査都市数 (中核市のうち 25 市)				長崎市	
Q1	部活動の地域移行への取組	進めている (20)	進めていない (2)	検討中 (3)	
Q2	地域移行に特化した部署	ある (2)	ない (22)	検討中 (1)	
Q3	ガイドラインや指針の策定	定めている (5)	定めていない (18)	策定予定 (2)	
Q4	地域クラブの市の認定	認定している (3)	認定していない (19)	準備中 (3)	
Q5	休日地域移行の目標年度設定	設定している (15)	設定していない (10)		
Q6	平日の地域移行の方向性	決まっている (4)	決まっていない (21)		
Q7	運営主体 (受け皿) の団体 (複数回答可)	民間事業者 (15)	総合型スポーツクラブ (13)	保護者会 (6)	
		競技団体 (15)	文化芸術団体 (14)	プロチーム (7)	
		NPO 団体 (1)	スポーツ少年団 (1)	その他 (4)	
Q8	人材の確保	県の人材バンク (9)	市の人材バンク (4)	検討中 (2)	未定 (10)

1 地域移行の現状について

(3) 他都市の調査結果について (出展：調査資料報 (令和6年9月版))

調査都市数 (中核市のうち 25 市)

長崎市

Q9	費用の負担	保護者・自治体 (9)	保護者 (8)	自治体 (1)	未定 (7)
Q10	活動中の事故やけがの責任の所在	運営団体 (13)	保護者 (2)	行政 (1)	未定 (9)
Q11	指導者の質の向上のために実施している研修	自治体独自 (11)	特になし (4)	その他 (4)	未定 (6)
Q12	地域移行に向けた課題 (複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者の確保 (12) ・ 学校施設の利用 (7) ・ 練習場所の確保 (5) ・ 組織体制の強化 (3) ・ 受益者負担 (3) ・ 移動方法 (2) ・ 指導者謝金 (1) ・ 顧問教員・地域団体・指導者の役割分担の明確化 (1) ・ 持続可能な収支構造の構築 (1) ・ 運営団体の確保 (10) ・ 必要経費の確保 (5) ・ 制度の理解や周知 (4) ・ 大会の参加、運営 (3) ・ 部活動と中体連との関連 (2) ・ 行政担当者の業務負担 (2) ・ 経済的困窮世帯への支援 (1) 			

2 地域移行に関する課題について

指導者・運営主体の確保

- ・ 指導者エントリーシステムの登録者数が十分でない。

※運動部の登録者数（令和6年8月現在）

【県のシステム登録者】210名、うち長崎市で指導が可能な指導者数は63名

【市のシステム登録者】28名

※文化部の登録者数（令和6年5月現在）

【県のシステム登録者】145名、うち長崎市で指導が可能な指導者数は128名

- ・ 運営を担う団体を確保できていないため、保護者会が中心となって運営するケースが大半で、毎年の引継ぎを含め、保護者の負担が大きい。

活動場所の確保

- ・ 希望する日時に場所の確保ができない場合がある。
- ・ 学校施設を使用する場合、学校の鍵の管理や施錠が課題となる。

2 地域移行に関する課題について

保護者の負担

- ・ 会場使用料、指導者への謝金等に係る費用の負担が増える。
- ・ 学校以外の会場を確保するための事務手続きが負担となる。

その他

- ・ 指導者の資質向上の機会の確保
- ・ ゴール等の大型器具や楽器等の高額備品の使用・修繕・購入等

3 その他

(1) 合同部活動の認定数 (9月5日現在)

合同部活動 (8団体)

種目	性別	参加校数	学校名	参加生徒数
軟式野球	男	2校	淵中・福田中	18名
		4校	桜馬場中・片淵中・長崎中・小島中	35名
		2校	日見中・橘中	20名
		2校	西浦上中・山里中	23名
バレーボール	女	2校	桜馬場中・長崎中	18名
バスケットボール	男	2校	福田中・小江原中	18名
サッカー	男女	2校	小島中・梅香崎中	28名
ハンドボール	女	2校	小島中・小ヶ倉中	10名

3 その他

(2) 拠点校部活動の認定数 (9月5日現在)

拠点校部活動 (11名)

種目	拠点校	在籍校	活動日	人数
卓球 (女)	日吉中	茂木中	休日・平日 休日・平日の一部	2名
剣道	桜馬場中	梅香崎中	休日・平日	1名
水泳	土井首中	香焼中	休日・平日 休日・平日の一部	3名
軟式野球	土井首中	香焼中	平日	1名
	小島中	大浦中	休日・平日	2名
ハンドボール	小島中	岩屋中	休日・平日	1名
サッカー	香焼中	深堀中	休日・平日	1名

3 その他

(3) 競技団体の意向調査結果（スポーツ振興課）

競技団体アンケート調査結果（令和6年8月5日時点）

回答者数 87件

I. 指導可能な指導者数

	回答数	割合
①指導が可能もしくは希望する	28件	32%
②指導は不可能もしくは希望しない	36件	41%
③分からない	23件	26%

上記内容で①または③を回答した者のみ、下記内容を集計

II. 1ヶ月あたりの指導可能日数

	回答数	割合
1～5日	12件	40%
6～10日	10件	33%
それ以上	8件	27%

III. 1週あたりの指導可能曜日（複数回答）

	回答数	割合
重複回答有		
月曜日	11件	12%
火曜日	13件	14%
水曜日	9件	9%
木曜日	10件	11%
金曜日	10件	11%
土曜日	23件	24%
日曜日	19件	20%

4 その他

(3) 競技団体の意向調査結果（スポーツ振興課）

IV. 休日に指導可能な指導員数

テニス	3名
サッカー	5名
剣道	3名
バドミントン	3名
空手	4名
バスケット	1名
バレーボール	3名
体操	2名
軟式野球	3名
陸上競技	1名

V. 休日に指導可能な中学校

テニス	北部、中部、東部、どこでも可
サッカー	附属中 横尾中 橘中 小江原中 外海中
剣道	三和中 桜馬場中 梅香崎中 どこでも可
バドミントン	橘中 小島中
空手	滑石中 山里中 福田中 岩屋中
バスケット	小島中
バレーボール	滑石中 三重中 岩屋中
体操	西浦上中 純心中
軟式野球	福田中 北部方面の中学校
陸上	三重中

4 その他

(4) 文化団体（音楽・美術）からの聞き取り内容（文化振興課）

音 楽

○指導者の確保について

- ・市内で活動する団体や個人に指導を依頼した場合、謝礼金が必要であり低廉な額では確保が難しいと考える。
- ・同じ指導者が継続して指導できるかはわからない。（曜日で指導者が変わる可能性がある）

○活動場所の確保等について

- ・活動場所は、これまで同様、学校が良いため、学校施設の確保を確実にお願いしたい。学校が使用できない場合、大きな音に対応できる施設の確保と、その際の会場使用料や楽器の運搬に係る費用を要するが、これを文化団体や保護者が負担することはできないと考える。
- ・学校所有の楽器使用に際して、損害時の保険や買い替え時の費用の負担をどう対応するか考える必要がある。

4 その他

(4) 文化団体（音楽・美術）からの聞き取り内容（文化振興課）

美術

○指導者の確保について

- ・長崎市美術振興会に依頼すれば、対応可能な会員がいると考える。

○活動場所の確保について

- ・学校以外での活動は、イーゼルや画用紙、絵具などの道具の運搬を伴い難しいため、学校施設の確保を確実にお願いしたい。また、道具の運搬に係る費用の負担をどう対応するか考える必要がある。

3 その他

(5) 地域クラブ「橘」の現地調査まとめ (R6. 8. 28)

質疑内容

・ 会場の確保が難しい

練習時間が遅く始まる曜日の会場費がかかる。

夜間開放の時間の利用となるため、公共施設案内・予約システムを利用して予約することとなり、会場の確保が難しい。

⇒施設の優先利用、減免等について検討を行う。

※中学校体育館のスポーツ開放について（スポーツ振興課）

スポーツ基本法第13条に基づき、学校体育施設を、社会体育のスポーツ・レクリエーション活動を行なう場として広く市民に開放している。

開放状況（対象校 30 校）

項目	回数	時間	使用料(バスケット1面)
昼間開放	各校年間10日間(日・祝のみ)	8時～17時	314円/時間
夜間開放	日・祝・年末年始以外の日	19時30分～21時30分	1,046円

地域移行後の夜間利用について

時間帯	申込方法	使用料(バスケット1面)
放課後～19時30分	学校との調整による優先確保	減免
19時30分～21時30分	公共施設案内・予約システムによる抽選	1,046円

3 その他

(5) 地域クラブ「橘」の現地調査まとめ (R6. 8. 28)

質疑内容

- ・ 市中総体に出場できない
バスケットボールの場合、競技団体が主催する県中総体予選会には出場できるが、市中総体には出場できない。
⇒参加要件は各競技の実情に応じて市中体連が決定している。
市中体連に対し、意見があったことを伝える。
- ・ 運営の引継ぎ
運営に伴う部長の負担はあるが、現在の保護者には、制度を説明し、理解してもらった上で入部してもらっているため、引継ぎについての理解を得ているものと考えている。

3 その他

(5) 地域クラブ「橘」の現地調査まとめ (R6. 8. 28)

・ 課外クラブ（部活動）振興会費の額 ※

今年度に関しては、部活動として市中総体に出場するために、年間一人当たり振興会費の4,000円の支払いと、合わせて部費の3,000円も毎月支払うことになり、年間の合計額は40,000円となる。
(部活動時の部費は月4,000円)

※ 課外クラブ（部活動）振興会とは、課外クラブ（部活動）の振興と児童生徒の体力向上に寄与するとともに、健全育成を図ることを目的に、課外クラブのある全ての小中学校に設置されている。

その役割としては、課外クラブ（部活動）への加入手続きや指導者の申請、補助金の交付、派遣費の補助等、会の運営はもとより、日々の活動の支援や大会の世話等を行っている。

運営費は、各部から部活動振興会費として徴収し、その一部は各部に活動費として配分している。